



野間ブロック交番だより

伊丹警察署 野間交番 稲野交番 南本町交番

自然災害対策について

これからの時季は、台風や局地的な大雨の影響により、河川の急な増水・氾濫、土砂崩れなどが発生するおそれがあります。

普段から「逃げるタイミング」「逃げる場所」を考えておくとともに、気象庁が発表する気象情報や、市・町長が発令する避難情報等を入手し、早めの避難を心掛けましょう。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府(防災担当))では、「住民は「自らの命は自ら守る」意識を持ち、自らの判断で避難行動をとる。」との方針が示され、この方針に沿って自治体や気象庁等から発表される防災情報を用いて住民がとるべき行動を直感的に理解しやすくなるよう、5段階の警戒レベルを明記して防災情報が提供されることとなっています。

自治体から警戒レベル4避難指示や警戒レベル3高齢者等避難が発令された際には速やかに避難行動をとってください。

5段階の警戒レベルと防災気象情報

参考【気象庁資料】

警戒レベル	住民が取るべき行動	市町の対応	警報等	警戒レベルに相当する気象庁等の情報	指定河川洪水予報
5	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保	大雨特別警報	※高潮氾濫発生情報	氾濫発生情報
＜警戒レベル4までに必ず避難！＞					
4	危険な場所から全員避難	避難指示	土砂災害警戒情報	高潮（特別）警報	氾濫危険情報
3	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報	高潮警報に切り替える可能性が高い注意報	氾濫警戒情報
2	自らの避難行動を確認	第2次防災体制	大雨警報に切り替える可能性が高い注意報	高潮注意報	氾濫注意報
		第1次防災体制	大雨注意報 洪水注意報		
1	災害への心構えを高める		早期注意情報		

特殊詐欺対策について

警察を語る詐欺電話の手口

ターゲットは無差別

- ① ドキッとさせる電話「警察？」
- ② 不安にさせる電話「えっ、どういうこと」
- ③ 焦られる話「逮捕？」
- ④ 姿を見せて信じ込ませる「やばい！本物や・・・」

[防犯ポイント]

- 警察官が電話で捜査対象となっているなどと伝えることはありません。
- 警察官が SNS で連絡をしたり、警察手帳や逮捕状の画像を送ることは決してありません。

電話を切ってから警察相談電話 #9110 にご連絡ください。